

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業							
事業の概要		事業完了日	平成23年3月30日						
		総事業費	1,165,101千円						
		交付金額	388,367千円						
		整備対象地域	東通村の全域						
		事業の内容	東通村は過疎辺地地域であり、整備以前は一部地域のみADSLによるブロードバンドが提供されていた。そこで、情報通信格差を是正するため、村がFTTHによる光ファイバ網を整備し、その後、東日本電信電話株式会社へIRU契約により施設を貸し出し、当該地区での高速インターネット、IP電話サービスを行った。						
BB	サービス開始日	平成23年5月2日							
	サービス形態	公設民営（IRU）							
	契約先	東日本電信電話株式会社青森支店							
		整備計画時の目標		実 績					
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末	
	整備地域の世帯数	2,690	2,690	2,740	2,765	2,785	2,801	2,797	
	加入世帯数	538	807	604	773	876	989	1,034	
	加入率（％）	20.0	30.0	22.0	28.0	31.5	35.3	37.0	
評価及び課題		計画当初の目標は早い段階で達成でき、情報格差は解消されたが、IP告知端末の利用増加、及び内容の充実については今後も検討していく必要がある。 また、IP告知用の各種機器の耐用年数も過ぎているため、機器の更新方法や今後の活用方法等も検討していく必要がある。							